

JPT

CW レーザーユニット

M1+ シリーズ



特徴と概要

Jeppet準連続ファイバーレーザーは、光、機械、電気、そしてソフトの最適な組み合わせです。制御インターフェースおよびJeppet標準ソフトウェアを介して、レーザーをリアルタイムで監視および警告することができ、実行中のデータを収集して記録することができます。レーザーは空冷式の放熱とラックマウント型のシャーシ設計を採用しており、高い電気光学変換効率、低エネルギー消費、メンテナンスフリーのメンテナンス、柔軟な光ファイバ出力、取り扱いの容易さなど多くの利点があります。

アプリケーション

- レーザー切断
- レーザー溶接
- 3Dプリント
- 精密穴あけ加工

定格

型名	QCW 100W	QCW 150W	QCW 250W
平均パワー(公称値)	100 W	150 W	250 W
最大パワー	750 W	1000 W	1500 W
最大パルスエネルギー	7.5 J	10 J	15 J
フルパワー繰返し周波数範囲(@200ns)	1 - 1000 Hz		
パルス幅	0.01 - 10 mS		
ビームパラメータ積	< 4.5 mm x mrad		
中心発振波長	1080 nm		
発振バンド幅@3dB	< 4nm		
光供給ケーブル長	5 m		
冷却方式	空冷		
供給電圧	単相 220V (AC)		
最大消費電力(@20°C)	0.6 kW	0.8 kW	1.1 kW
動作温度	10 - 40 °C		
保管温度	-20 - 50 °C		
重量	52 Kg		
サイズ	752 x 483 x 177 mm		

※仕様は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

[仕様のご確認や工法のご相談、加工テストなどお気軽にお問い合わせください]

JPT Japan
日本 JPT 株式会社

〒222-0033
 横浜市港北区新横浜2-5-14 Wise Next 3F
 TEL 045-285-9394 FAX 045-285-9501
 mail: info@jptjp.jp web: https://jptjp.jp